2017年3月2回(B週) お届け日:2017/3/6~3/10 発行日:2017/2/20



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/2/16(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分 類	品目名	放射能検査の状況	
	いちご	品目で検査済	たまつくり・とちのみ・は が野・うつのみや・佐原・ 海上・遠州
果	キウイ	品目で検査済	有機農法ギルド・小田原・ やはた会
実	清見オレ ンジ	検査予定	久望·南伊豆
	不知火	品目で検査済	小田原·久望
	はっさく	検査予定	小田原
	はるか	品目で検査済	
	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園
	きゅうり	品目で検査済	茨城・野菜くらぶ・邑楽館 林・村悟空・サンド旭・和 郷
		果菜類で検査済	沃土·佐原
	スナップえ んどう	品目で検査済	南伊豆
果	<i>NC</i>)	品目で検査済	谷田部・茨城・たまつくり・ うつのみや・野菜くらぶ・
菜	トマト	果菜類で検査済	沃土 元気会・村悟空・佐原・い
		ネネス、次旦川	ちかわ
		品目で検査済	あゆみの会・元気会・サ ンド旭・和郷
	ミニトマト	果菜類で検査済	茨城・野菜くらぶ・沃土・
	アスパラ	旦日で栓木さ	村悟空 うつのみや・利根沼田
	<u>アスハラ</u> 大葉	品目で検査済 品目で査済	う500かや・利根活田 和郷
	ハ未		
		加口で快旦沢	野菜くらぶ・沃土・村悟
	キャベツ	葉菜類で検査済	空·海上·佐原·和郷·三 浦市·南伊豆
		検査予定	よこすか葉山
	品目で検査済 小松菜		茨城・有機農法ギルド・野 菜くらぶ・群馬モグラ・沃 土・南埼玉・佐原・風土の 会
		葉菜類で検査済	ム 谷田部・たまつくり・八街・ 和郷
	サニーレ タス	葉菜類で検査済	谷田部・茨城・常総産直・ 野菜くらぶ・海上・風土の 会
	たらの芽	品目で検査済	
	チンゲン菜	品目で検査済 葉菜類で検査済	茨城・あゆみの会・沃土・
葉		日日で怜末さ	和郷·遠州 小田原
	菜の花	品目で検査済	
菜		葉菜類で検査済 品目で検査済	
	にら	<u> 中日で検査済</u> 葉菜類で検査済	
			<u>灾城·野莱、655·礼频</u> 常総·八街·南埼玉
	ねぎ	葉菜類で検査済	谷田部・茨城・有機農法 ギルド・たまつくり・やさ
			と・利根川・沃土・村悟 空・佐原・風土の会 野菜くらぶ・沃土・南埼
		品目で検査済	玉・海上・佐原
		品目で検査済	
	ベビーリーフ		フェニクス・レインボー
	ほこち / サ		草の会・沃土 谷田部・茨城・有機農法 ギルド・たまつくり・やさ ト・党総在南・利相川・野
	ほうれん草	葉菜類で検査済 	と・常総産直・利根川・野 菜くらぶ・佐原・八街・和 郷・風土の会
		検査予定	うつのみや
	みず菜	品目で検査済	
	-, , , ,	葉菜類で検査済	谷田部・沃土・茨城・佐原

分類	品目名	放射能検査の状況	
	ルッコラ	葉菜類で検査済	茨城·沃土·南埼玉·和郷
葉	レタス	品目で検査済	やさと・野菜くらぶ・和郷・サ ンド旭
菜	232	葉菜類で検査済	谷田部·茨城·常総産直·沃 土·南埼玉·海上·八街·佐原
	山うど	葉菜類で検査済	利根沼田
	かぶ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・沃土・八 街・佐原
		根菜類で検査済	海上・和郷
	ごぼう	品目で検査済	茨城・たまつくり・やさと・清瀬
		根菜類で検査済	常総・谷田部・佐原・和郷
	さつまいも	品目で検査済	谷田部・たまつくり・常総・佐 原・和郷
		根菜類で検査済	茨城
	しょうが	品目で検査済	村悟空
صد	しょうか	根菜類で検査済	和郷
根	大根	品目で検査済	海上·佐原·和郷·三浦EM
菜	入113	根菜類で検査済	村悟空
	長芋	根菜類で検査済	常総·谷田部·茨城
		品目で検査済	常総・あゆみの会・和郷・風 土の会・清瀬
	人参	人参 根菜類で検査済	谷田部・茨城・有機農法ギル ド・たまつくり・やさと・沃土・ 海上・佐原・農法の会・八街
	にんにく	品目で検査済	八峰園·田子
	れんこん	品目で検査済	常総(3 検体中2 検体)・新ひ たち野・あゆみの会・佐原
		検査予定	たまつくり

●2016 年産米の検査

検査対象の産直産地のお米の検査を玄米で行い、検査 は全産地終了しました。

2016年産の下記の産地・銘柄は、

<u>すべて不検出です。</u>

青森県: JA津軽みらいの青森つがるロマン 岩手県:JAいわて花巻の岩手ひとめぼれ、JA新いわて の岩手いわてっ

宮城県:JAみどりのの宮城ひとめぼれ

秋田県: JAこまちの秋田あきたこまち・オーリア 21 の秋田 あきたこまち・花咲農園の秋田あきたこまち・JA秋田ふる さとの秋田あきたこまち、JAかづのの秋田淡雪こまち 山形県: JA庄内たがわの山形はえぬき、JA山形おきたま ロル県・JAと注入にかりの田原はと聞き、JAロルのさとに の山形ササニシキ、庄内協同ファームの山形つや姫 福島県:JA会津よつばの会津こしひかり 新潟県:JA 北蒲みなみの新潟こしひかり・JA ささかみの

新潟こしいぶき・JAにいがた南蒲の新潟こしひかり・JA 魚 沼みなみの魚沼こしひかり・JA えちご上越の新潟こしひ かり・謙信の郷の新潟こしひかり・JA 佐渡の佐渡こしひかり 茨城県:JAつくば市谷田部の茨城こしひかり 栃木県:日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(19検体

中 17 検体不検出 2 検体は白米で検査を行い不検出) 千葉県: JA君津市の千葉ふさおとめ・ちば緑耕舎の千葉 こしひかり

埼玉県:南埼玉産直ネットワークの彩のかがやき 長野県: JA佐久浅間の長野こしひかり

放射能は玄米のぬかにたまる傾向があります。玄米で検 査後、供給は白米および玄米で行います。

●青果以外の牛肉・卵・食肉類および加工 品の対象商品はすべて検査をしています。 * 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州 17 都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査 をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目について は、供給前までには放射能検査を実施します。

* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみに なりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査 を行なっています。検査の日付は省略しています。

*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありま すが、掲載は省略しています。

* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。

	き	ഗ		洒
-	C	\mathbf{v}	<u> </u>	天兄

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg以下)				
品目名	放射能検査の状況			
えのき茸	品目で検査済	飯山		
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ		
きのこセット	品目で検査済	小川きのこ・丸金グルー プ・三幸・渡辺きのこ		
徳用きのこセット	品目で検査済	谷田部・丸金グループ *しいたけ・しめじから放射能が 検出されました		
なめこ	品目で検査済	谷田部		
ささかみのまい たけ	品目で検査済	ささかみ		
マッシュルーム	品目で検査済	村悟空·三蔵		
山えのき	品目で検査済	有倉		

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)			
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ	谷田部	2017/2/8	12
徳用きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自:	ガイドライ	てく	100
政府の基準値			100
* 2017/2/15 の絵本でけ よしいたけからの体射能の絵出けを!			

/2/15 の検査では、生しいたけからの放射能の検出はあり ませんでした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
しめじ(ひらたけ)	谷田部	2016/12/14	3.0
徳用きのこセットのしめじ	谷田即	2010/12/14	3.0
ぶなしめじ	谷田部	2016/12/14	3.1
れんこん(3 検体中1件)	常総	2017/2/3	6.1
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コアフート・栃木こしひかり(玄米)	日本の稲 作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自	ヨガイドライ	ン	10
政府の基準値			100
* 白米ズけて桧山ズ した			

* 白米では不検出でした

注文番号		商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト きなり	248 301	豚のチンジャオロー スセット のしいたけ		
コトコト きなり	111121 -	体ポカポカ味噌鍋セ ットのしいたけ	2017/1/30	4.6
コトコト きなり きなりセレク	111139 112127 ト 341100	食べきり寄せ鍋セット のしいたけ		
コトコト きなり	256 300	坦々マーボー豆腐セ ットのしいたけ	2017/2/8	12
コトコト きなり	258 308	野菜たっぷりのっけご はんセットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン		100		
		政府の基準値		100
注文	悉巳	商品名	報告日	セシウム

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
120 粒:185523 240 粒:185531	ブルーベリー&ルティ ン	2016/11/1	6.5
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	_	みかん、りんご、いちごなど
果菜		きゅうり、トマト、なす、オクラなど
木木		枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
		アスパラ、キャベツ、白菜、ほう
葉菜	球性葉菜	れん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾·茎菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
低来いも規	いも類	さつまいも、里芋など

放射能レポートを発刊しての感想

12月1回より、新たに放射能レポートを発刊しました。6年目を迎える2017 年、放射能に対しての意識が薄れる中、わかりやすく放射能について発 信していこうと考えております。今回、組合員の皆様からのご意見を一部 掲載させていただきます。皆様ありがとうございました。

- *一部省略していますが、ご意見を修正することはしておりません。
- 放射能レポート12月1回に書式が新しくなって読みやすくなりました。
 取り組み、努力をもっともっと伝えてください。
- 月日が流れても漠然とした不安が続いて子供がいるので食に対して慎重になってしまいます。今回のレポートで取り組みなど再認識し安心して利用することができます。
- きのこ類も購入しますが、検査で基準値よりは低いものの数値がでているのは毎回カタログでみていましたが、全国の平均値よりは低いということが分かり、かなりの努力をされていることも分かったので安心できます。やはりこういったレポートは定期的にすべきだと感じます。HPなどで掲載もしていますが、カタログと一緒に配布されれば目に触れやすくじっくりで紙で読むと納得もしやすいです。
- 放射能低減の取り組みなど分かり大変よかった。ただ放射能は調理法で減らすことができると言う記事で水から煮だすことでセシウムが減らせると言うことでしたが、その煮だした汁にはセシウムが無いのだろうか?記事だけでは分からなかったし中途半端な気がした。
- 興味があるので、継続した情報提供は助かります。
- パルシステム放射能レポート:こんなのがあるなんて知りませんでした。原発事故がおきてもう五年、私の中では風化され始めたくらいだったのに、いまだに谷田部のしいたけの生産者さんはこんな取り組みをなさって、こういう理由でまだ放射能が検出されてるんだ、と納得しました。あと、パルの原木しいたけから放射能が検出されているのは知っていて、注文を控えていましたが、それ以外からもけっこう検出されていたので驚きました。
- きちんと調べ、対策方法もとっていてくれるんだなぁと、パルシステムには頭が下がります。調理方法で放射能を減らすことができるとのこと、やってみようと思いました。
- 放射能レポート、放射能検査状況についての掲載が、前よりもざっくりとしたものになっていて、わかりにくくなりました。もう少し、個々の商品についての検査状況を知らせてほしいと思います。このレポートは、今後も続くのでしょうか。カラーの写真などよりも、個々の商品の安全性について確認したいと思います。
- ニュースではほとんど流れなくなる中、パルシステムがきちんと取り組んでいるので安心です。やっぱり、椎茸は気になります。これからもリポートしてください。
- 巷ではもう原発事故はなかったかのごとく食べ物に気をつけていない感じがあるが、私の住むところはホットスポットだったので未だに気にかかっているので、今後も生協ならではの姿勢を貫いてほしい。
- 公的な発表は信じられないので、取り組みに期待しています。
- 子どもたちのために、今も大変な検査が続けられていることに感謝します。
 日本国内ではなかったかのごとく危険かもしれない食品が出回っていますのに。
- 放射能を常にチェックしているといった記事を見て、感動しました。細やかな配慮がなされるのがパルシステムなのですね。
- 我が家は大人だけの世帯ですが、お子さんを持っている家庭ではとても心 配だと思います。ネットでも検査結果を見ることが出来るし、とても良いと思 います。
- 世の中チェックが甘くなってきている気がします。パルシステムの取り組み に感謝します。
- 今までただ漠然と表示を見ていただけなので、今回改めて興味をもって読むことができた。
- まるでもう終わったことのように過ごしている自分を発見する、大事な情報 だと思います。これからも真実を伝え続けてください。
- 放射能結果が、月1回にへったのですが、いろいろ情報が載っている。
 みなさまありがとうございました

行政検査の検出情報

厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1018)」 (2016/8/2~2017/1/26 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セ シウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

イノシシ肉:群馬県片品村ほか	
ヤマドリ肉:岩手県平泉町ほか	
ツキノワグマ肉:群馬県前橋市	

290、280、230、220Bq/kg 220、110、100Bq/kg 130Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数点です。

原木シイタケ:栃木県野木町・千葉県富津市は	まか 3.5~35Bq/kg
スズキ(海の魚):千葉県銚子市・九十九里町	1.3 ~ 69Bq∕kg
ワカサギ:群馬県前橋市(赤城大沼)	37Bq/kg
ヤマドリ:岩手県大船渡市・平泉町ほか	13~67Bq/kg
イノシシ肉:宮城県白石市ほか 4.	7 ~ 64Bq/kg
-ホ、バカ肉、安城県女川町・群里県室岡市に	チカン 92~28Ba/kg

ニホンジカ肉:宮城県女川町・群馬県富岡市ほか 9.2~28Bq/kg 福島県の緊急調査で国の完めた其進わいウム会計 100Pa/La キ港でも

福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出され た上位数点です。

マコガレイ(海の魚):福島県相馬市 28Bq/kg

2月の放射能検査状況

2月10日までの検査で、<u>青果かられんこんが1件(6.1Bq/kg)、しいたけ</u>から、生し いたけ(原木栽培)が2件(6.5、12Bq/kg)、お料理セットのしいたけ水煮が1件 (3.5Bq/kg)の検出がありました。 鶏卵の検査を終了しました。 鶏卵からの放射能の 検出はありませんでした。

<u>乳幼児用食品</u>は、検出下限値を4月から1Bq/kg に下げましたが、現在まですべて 不検出です。

検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かっこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	2 月	2月の検出内容		2 月
青果	9 (1)	れんこん	卵	0 (0)
		6.1Bq/kg		
しいたけ	3 (3)	原木しいたけ	魚介類	12 (0)
		6.5、12Bq/kg		
		お料理セットのしいた		
		け水煮 3.5Bq/kg		
その他の	2 (0)		飲料水·飲料	6 (0)
きのこ類				
米·米飯類	0 (0)		乳幼児用食品	6 (0)
牛乳·乳製品	2 (0)		その他加工食品	100 (0)
肉類	0 (0)		合計	140 (4)

2016年度の放射能検査の状況(2016年4月~2017年2月)

	从初能快量の10,加(2010 牛 + 万 * 2017 牛 2 万)
青果	2016 年 5 月に小田原のバレンシアオレンジの 3 件中 1 件から
	3.2Bq/kg が検出されました。2017 年 2 月に常総センターのれんこ
	んが3件中1件(6.1Bq/kg)から放射能が検出されましたが、自主
	基準内でした。
しいたけ、 他のきのこ	生しいたけが(3.1~12Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.0~3.
	5Bq/kg)、ぶなしめじが(3. 1Bq/kg)で、放射能が自主基準内で
BOCOC	検出されました。 他のきのこ類は放射能不検出です。
	2016 年産米の検査は 26 産地 67 検体の検査を行いました。
	日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2
	件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米
米	は、白米で検査を行い不検出でした。
	米の検査は全産地終了しました。
	* 放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひ
	かりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行い、すべて不検出です。
	くお料理セット>
	肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検
	査を別途行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、
	しいたけおよびしいたけ水煮(3.4~11Bq/kg)から自主基準内で
	すが検出しています。 その他の菌茸類からの検出はありません。
その他加工	<大豆加工品>
食品	豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および201
	5年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなってい
	るものとがありますが、放射能は検出されていません。
	<その他>
	2016 年 11 月にサプリメントのブルーベリー&ルティン(6.5
	Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定してい ます。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であって も、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給い たしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン) (セシウム 134	国の規格基準			
2014 年 10 月より現行基準 現 旧		旧	国の成俗奉华	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品		10	水、飲料茶 10	
小、以科、十孔、孔袈吅、木、孔幼光用良吅	10		乳児用食品、牛乳 50	
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、25		50		
その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	100	一般食品 100	
しいたけ	100	100		

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg) 乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

検出限界 (セシウム 134、137 それぞれ)		
2016 年 4 月 1 日から新基準に変更	新	田
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、 その他食品	3	3

●放射能検査の対象範囲について

●瓜豹肥快且の外家範囲について			
農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)		
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物		